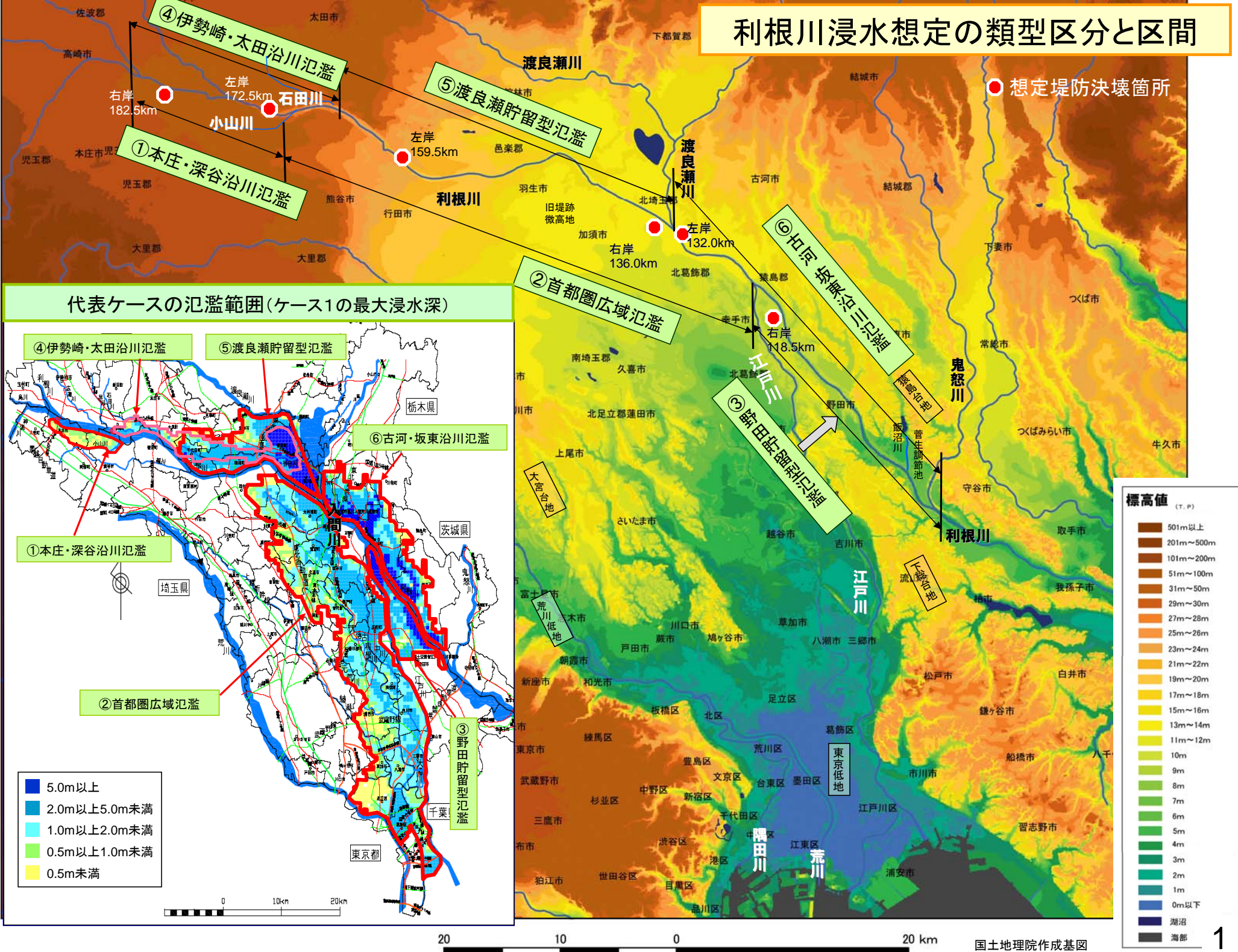


利根川浸水想定

<類型区分の一覧>

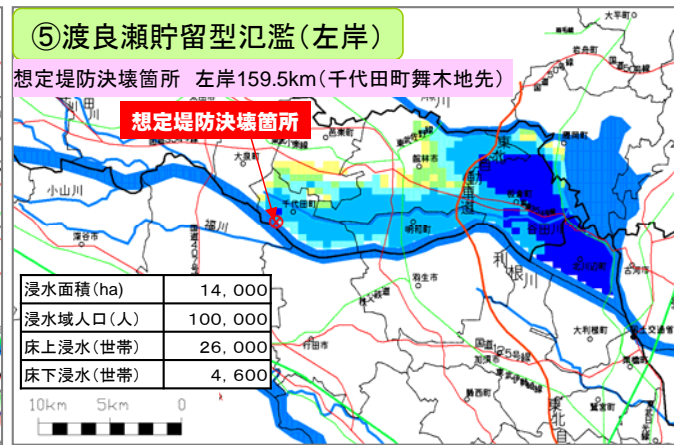
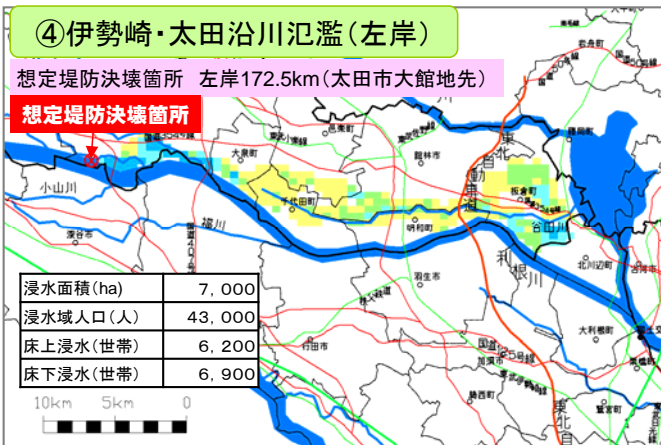
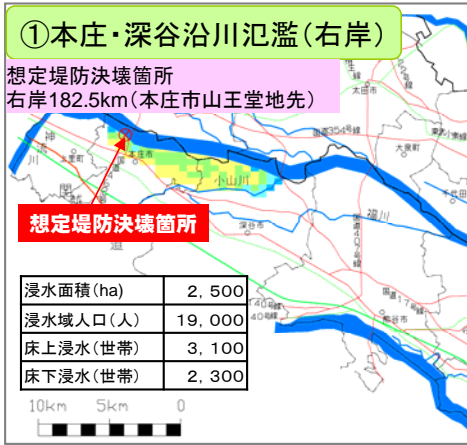
平成20年3月25日記者発表参考資料

利根川浸水想定の種類区分と区間



ケース1 各類型の浸水想定

ポンプ運転:無 燃料補給:無 水門操作:無 ポンプ車:無 1/200年



注) 氾濫開始流量が小さい箇所、破堤氾濫開始水位と破堤敷高の比高が大きい箇所、重要水防箇所などから堤防決壊箇所を数力所設定。そのうち、浸水面積及び浸水域人口が最大となる浸水想定を各類型の代表としている。

第5回専門調査会に提示した浸水想定計算手法からの変更点

- ①計算期間を14日から40日に延長。ただし、伊勢崎・太田沿川氾濫については、8日から40日に延長。
- ②東京湾に流入する河川について潮位変動を考慮。

